

板橋タイムでふれあい余暇活動

教育課程上の位置付 特別活動

実施概要

始めに、生徒会役員5人が当校1階ホールで施設利用者4人に挨拶し、担当主幹教諭の学校紹介の後、歓迎のダンス「ファイトソング」を披露しました。次に、利用者は担当教員の案内で、2年C組のホームルームを参観し、生徒は「美味しくなる」の踊りと歌謡曲「有楽町で逢いましょう」「マイバラード」の歌を披露しました。和太鼓部は教員から太鼓のたたき方を教わり、生徒と一緒に太鼓をたたいた後、しめ太鼓の練習を参観、最後に1階ホールでダンス部の「勇氣100%」を参観しました。

活動参加者 当校 生徒…55人 担当教員…11人
内訳 交流先 利用者…4人 担当職員…5人

交通手段 当校とシエモア西台との距離はおよそ1.4km
施設の送迎車で来校 約5分



初めて太鼓をたたきました

活動報告 実施日：11月1日(水)

当校1階ホールにて生徒会役員5人が出迎え、担当主幹教諭が学校紹介をした後、生徒会役員5人で歓迎のダンス「ファイトソング」を元氣よく披露しました。

続いて、利用者は2年C組のホームルームを参観しました。教室の全生徒7人が一人ずつ「美味しくなる」の踊りを披露し、利用者が歌のリクエストを出すと、歌謡曲「有楽町で逢いましょう」「マイバラード」の歌を合唱しました。利用者が教室を出る時は、生徒から握手をしながら行き、利用者の喜ぶ姿が見られました。

次の和太鼓部では、部員24人が利用者を出迎え、担当教員の指導で生徒と一緒に準備体操を行い、太鼓のたたき方を教わりました。2人の利用者が生徒と一緒に太鼓をたたくと、全員が手拍子で応援をしていました。

最後に、隣の教室でしめ太鼓の練習を参観し、1階ホールに戻って、ダンス部19人による楽しいダンス「勇氣100%」を参観しました。利用者のアンコールの声に、生徒は一層元気に踊っていました。最後に1人の生徒が自分の書いた絵を利用者にプレゼントし、生徒会役員からもプレゼントを渡して、活動は終了しました。

当日のスケジュール

- 14:00 学校、施設、SSC、都教委4者事前打合せ(校長室)
施設の送迎バス到着
- 14:05 教員による学校紹介(セレモニー会場：一階ホール)
本校生徒役員による歓迎挨拶
本校オリジナル振付曲「ファイトソング」のダンスを披露
- 14:20 校内見学(2年C組ホームルーム見学。「美味しくなる」踊りと歌2曲「有楽町で逢いましょう」「マイバラード」をプレゼント)
- 14:35 和太鼓部と交流(第一音楽室)
- 15:00 和太鼓部のしめ太鼓 練習風景参観
(第一音楽室から2年A組教室に移動)

ダンス部生徒によるダンス「勇氣100%」披露
(2年A組教室から1階ホールに移動)

- 15:10 ・生徒1人からの作品(富士山麓のスケッチ画)のプレゼント
・生徒役員によるお礼の挨拶
・学校から生徒作品の記念品(作業製品)贈呈
- 15:30 施設の利用者の見送り(送迎バス発車)

■活動のために準備したもの

- 本校の概要を簡単に紹介するプレゼンテーションデーター
- 歓迎とお別れのセレモニー準備
- 記念に贈呈する作業製品(皿・カレンダー・割り箸セット)
- 記念に贈呈するスケッチが好きな生徒の手書きの絵

■工夫したところ

(生徒が構えないよう)普段の活動の中に入れるように、また、施設利用者が一緒に体験し、ふれあい、楽しめるように、余暇支援活動の時間に実施しました。

■実施にあたって注意したところ

- 風邪などをうつさないように、生徒の健康状態を事前に把握しました。
- 校舎内の移動も、エレベーターを利用するなど配慮しました。
- 活動時間や流れなどを施設代表の方と密に打合せしました。

■良かったと思うところ

- 全員女性の利用者だったので、一緒に活動するグループの内容を、和太鼓、ダンス、合唱に絞り、障害が中重度の生徒も一緒にふれあうことができました。
- 作業製品等を最後に生徒からプレゼントしたが、大変喜んでいただいた。生徒の特性や授業内容等も理解していただきました。

■今後に向けての学校からの抱負

今回は、本校に利用者をお招きいただき実施したが、これをきっかけに、今度は本校生徒が作業学習として施設の清掃をするなど、交流を続けていきたいと思っております。

当校は、普通科の高等部単独の知的障害特別支援学校で、普通学級の教育課程を2年生から基礎と職業の2類型に編成しています。交流活動は、近隣の中学校と生徒会役員懇談会や音楽部の演奏、交流会などを行い、近隣の高等学校とバスケット交流練習、作業体験交流などを行っています。社会貢献活動としては、当校の夏まつりに地域の方を招いたり、作業班の育てた花を保育園に届けたりする活動などを行っています。

活動の感想

生徒・教員の感想

生徒

- 最初は緊張していましたが、ダンスを紹介したあたりから、次第に高齢者の方も笑顔が見られ、私たちも楽しくなりました。
- 教室に来てくれて、おしゃべりできて楽しかったです。また、一緒に遊びたいです。

教員

想像していた以上に、一緒に楽しく活動でき、また、生徒たちの踊りや太鼓をととても喜んでいただけました。生徒たちも、最初は遠慮がちでしたが、慣れてからは積極的に関わっており、最後は別れを惜むように利用者の方と握手をしていました。これをきっかけに、本校生徒が訪問して、合唱や演劇を披露するなど、長く交流を続けていきたいです。

施設の参加利用者・担当者の感想

利用者

- 生徒さんに合せて、夢中で太鼓をたたきました。面白かったです。子供が大好きなんです。かわいくて涙が出ました。
- 太鼓をたたいたのは、初めてでした。皆さん、上手でついていくのが精一杯でした。一生の思い出になりました。ありがとうございました。
- 今日は、すごく楽しみにして来ました。学校はなつかしいです。きれいですね。

事務課長

今回このような交流事業に利用者の方と参加させていただき、利用者の方の笑顔や生徒さんの笑顔を見ることができ、このようなことが本来の地域交流だと感じました。私どもシエモア西台でも、今年度から地域の方にも来ていただける屋外でのイベントを開催したり、地域の保育園との交流もしております。今後は特別支援学校の生徒さんにも、シエモアに来ていただければと、利用者さん、職員一同でお待ちしております。



生徒が小太鼓を練習する様子も見学しました



最後にエネルギッシュなダンスを披露しました

■実施までの経過 ※ (コ)：コーディネーター

- 7月28日 (コ)、当校を訪問。校長に挨拶し、担当主幹教諭と打合せ
近隣の施設訪問希望確認。当校辞退後、近隣施設を訪問するも、担当より対応困難の回答
- 8月10日 (コ)、担当主幹教諭より施設利用者招待に変更の連絡を受け、急ぎよ、招待可能施設探しに対応を変更
- 9月25日 (コ)、今回の実施対象施設に協力依頼を連絡。事務課長快諾
- 10月16日 (コ)、当校副校長、担当主幹教諭と施設を訪問。事務課長と打合せ
- 10月25日 担当主幹教諭が施設を訪問。事務課長と当日の対応について打合せ

交流先



医療法人社団 翠会
介護付有料老人ホーム **シエモア西台**

住 所：東京都板橋区蓮根3-23-10

■施設概要

介護付有料老人ホーム 定員44名